



国際ロータリー第2560地区  
ガバナーテーマ

「ロータリーはあなた自身から」  
— You are the key —

高田ロータリー今年の  
スローガン

「友情を深め合い、  
ロータリーを楽しく！」



2014～2015年度

国際ロータリー会長 ゲイリー C.K. ホアン  
2560地区ガバナー 佐々木昌敏  
高田ロータリー会長 齋藤 尚明  
幹事 牧野 章一

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号  
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534  
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp  
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員  
小柳 勝司 佐藤 憲二 石田 誠夫 澤井 祥典  
大島 誠 堀井 靖功 永井 謙

## 第14回例会 ■ 10月10日(金)

No.13

### 会長挨拶 ● 齋藤 尚明

皆さんこんにちは。高田RC第14回例会です。  
一昨日10月8日は皆既月蝕でした。雲もなくよく晴れていましたから最後までよく見えました。  
私から金谷山まで歩いているのですが、当日5時頃まだ明るかったのですが山頂で三脚に1m以上ある大きな望遠鏡を据えて観察している人が2人いました。好きな人がいるんだなー、と思った次第です。

月がすべて隠れると赤い色になりました。私の好きなカントリーミュージックにはよく『レッドムーン』という歌詞がありますが皆既月蝕と何か関係があるのでしょうか？機会があったら詳しい人に聞いてみたいと思っています。

尚、次の皆既月蝕は来年の4月ということです。  
本日の講話は元アシスタントガバナーの丸山辰雄さんです。『越後春日山ロータリーのおいたち』と題してお話ししていただきます。よろしくお願ひします。

きょうは越後春日山ロータリークラブから丸山さんの応援団として4人のお客様がおいで下さいました。まるで花が咲いたようです。ありがとうございます。

### 出席報告

出席率 97.92%

### ビジター

長谷川寿子君・秋山政一君・宮川君子君・飯野ケ

イ君 (越後春日山RC)

### セレモニー

入会式



棚橋博史君 (株岩の原葡萄園 取締役副社長)

### メイクアップ

高坂光一君 (10/5(日)深めよう絆 県民の集い)  
齋藤尚明君・牧野章一君・大谷光夫君・羽深耕時君・三井慶昭君 (10/12(日)ロータリーデー)

### 委員会報告

出席・ニコニコBOX委員会  
坂田 敏君——高田ロータリークラブでの6年間で多くの友人が出来たことを大変うれしく思っています。ありがとうございます。岩の原葡萄園が新しくなったので、ぜひ皆様に訪問していただきたいと思っています。これからも岩の原ワインをよろしくお願ひいたします。  
丸山 辰雄君 (越後春日山RC)

### 幹事報告

配布物：週報12号  
回覧物：新会員推薦カード (霜村 浩さん)

## 卓話

### 越後春日山ロータリークラブのおいたち



二十周年を迎えるに当たり、思い出話しをします。私を推薦して下さいましたサトコウ社長さんには先代社長さんの頃からお世話に成りまし

越後春日山ロータリークラブ 丸山 辰雄君

た。私はその関係で入会致しました。  
一月に招集が有り、出席者は僅か六名でした、事務所での初顔合わせでは、何事かと思いましたが。大島ガバナーの挨拶の後、本題に入り「今夜

中に会長を決める様話し合ってください」との事、そして決まり次第隣室に居るので連絡する様にと言われました。堂々巡りを三回しても誰も返事が無い。すると高橋豊吉さんが「これでは朝迄やっても同じ事、丸山さんどうですか」と言われ私は商工会議所議員でしたので承認しました。そして大島さんが入室され「長時間御苦労さんでした」と言われその日は解散しました。翌日から実行委員、役員会と何度も呼ばれ、話を聞くも私はロータリーの事は全く素人ですから「唯々宜しくお願いします」と頭を下げる事ばかりでした。全体役員会が開かれ幹事の吉村君に初対面し、以来任期中お世話に成りました。

さて荻原特別代表、大谷特別補佐共に三年間クラブ指導を受け何とロータリアンらしく成って参りました。ロータリーの言葉に「ノー」は無いと教え込まれました。越後春日山ロータリークラブと命名され、高田クラブ様依りお祝いの品として演台、点鐘、ロータリーソング、ニコニコ箱等の贈呈を受けました。三十六名一丸と成り頑張りました。五年目頃から雰囲気が変わって、退会者も出始め、他クラブへ移籍された人も有り、我儘が出始め派閥も出来ました。私は中間派、徒党を組んで辞めた派、出入りが激しく、二十年間で純

増員は年間一名平均。休みの多く成った人をフォローするなどしましたが、退会者が多く成ったのは八年目からで、十四年目には三十二名に迄落ち込みました。過去には四年目が五十二名で最高でした。歴史が物語る通り常に初心に帰る事が肝要です。話も片寄らず、誰にも挨拶が出来、悪い噂は流さない、新会員は早くクラブに溶け込んでもらう。今は絶頂期です。これから二十周年に向かって一丸と成って頑張ります。

最後に春日山クラブのバナー「幻」の林泉寺総門が描かれている品です。寄贈しますので一枚しか有りません大切に残して下さい。これには「カルガリー世界大会一週間の旅」での思い出があります。当時バナーが出来ておらず私は持たずに出かけました。成田空港で白扇を三本買い、マジックで日の丸と越後春日山クラブと記入しました。それを「台北・カルガリー・アメリカ」と交換出来ました。又成田で日本酒三本買い笑われましたが、洋酒ばかり呑んで日本酒が欲しくなった皆さんに上げました。楽しい旅でした。初年度の思い出として私は「今週の喜び」で一年間ニコニコボックスに二円ずつ入れました。話すことは色々有りますが、こんな所で終わります。

## 新会員自己紹介



私は昭和40年生まれの48歳で、妻、長女、長男と両親の6人家族であります。

趣味はスポーツ観戦（野球・サッカー・ゴルフ）、料理、バスケットボールは6年、スキューバダイビングは10年になります。

上越市で誕生後、幼少期に三条市へ、その後父の勤務の関係で小学校～中学1年生まで大阪で育ち再度上越に戻ってきました。地元の高校卒業後は東京の大学へ進学、卒業後就職し、こちらに戻るまで13年間を東京で過ごしました。

営業職に就いていたことも有り、現在のやすねに入社してからも結婚式・法人営業・法要他様々な宴集会の担当者として地元の企業、団体、個人の方々に支えられ高田の地に戻り18年目をむ

## 箕輪 賢一 君

かえています。

やすねグループは本年創業120周年をむかえ上越・長岡・東京と事業形態を変化させながら、飲食部門以外でも拡大を目指しておりますが、私自身はこれまでの経験を活かしながら今後も地元のお客様に愛されるように又お役に立てるよう宴会業のプロとして無くてはならない存在となるべく努力して行きたいと思っております。

特に高田RCを通じては、経験豊富な多職種の先輩方々から奉仕とビジネスの両側面での指導を頂き、自分自身を成長させ価値を高めて行くと共に、ネットワークの形成を目指したいと考えます。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

## いい汗流しました ロータリーデーに6名参加

今年度新たに計画された地区行事「ロータリーデー」が12日、長岡市山古志地区を会場に開催され、当クラブから齋藤会長以下6名が参加しました。晴天の下、稲刈り・はさ掛け体験でいい汗を

流し、「地域の協働性・地域の活力」を高めてきました。収穫したコメは三宅島の小学校へ送られるとのことです。



佐々木ガバナーと当クラブの参加者



稲刈り作業中…牧野幹事



山古志の牛の角突き